

活動計画概要 平成25年度がん登録部会

全体目標

がんにより死亡する人の減少
がんの年齢調整死亡率(75歳未満、人口10万人当たり)を平成29年度まで
に20%減少させる。

すべてのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の
維持向上

部会が
担当する
分野の
課題と目
標

【目標】がん対策の計画をするための基礎データが整って、活用されている

中間目標 罹患数と死亡数の比が1.5~1.7。25施設でQIが測定される。

指標 ①罹患数と死亡数の比(1/M比)
②QI(標準的な診療がどの程度行われているかの実行率)

測定方法 ①届出数と人口動態統計の死亡数の比
②必要な項目をカルテから収集

最終目標 罹患数と死亡数の比1.8~2.0。すべての施設でQIが測定され、がん医療の
質の向上がはかられている。

指標 ①罹患数と死亡数の比(1/M比)
②QI(標準的な診療がどの程度行われているかの実行率)

測定方法 ①届出数と人口動態統計の死亡数の比
②必要な項目をカルテから収集

施策
毎の
アウト
カム
目標

【アウトカム1】
2014年3月までに、新沖縄県保健医療計画におけるがん専門施設
で、地域および院内がん登録が行われる。
指標>
地域がん登録・院内がん登録実施施設数、DCO

【アウトカム2】
2014年4月から、地域がん
登録の情報がらちく医療機
関・行政・市民に届く。

【アウトカム3】
登録の重要情報に欠損がな
い入力ができる。
指標>
5大がんのステージ入力率

【アウトカム4】
5大がんの詳細な情報が把
握できる。

【アウトカム5】
がん診療の
質が向上する
指標>
QIの点数

施策
毎の
アウト
プット
目標

【アウトプット】
地域および
院内がん登
録の実施調
査の結果を
更新し、公
開する。公
対象がん
専門施設

【アウトプット】
2014年3月
までに、が
ん登録条
例が成立
される。

【アウトプット】
2014年3月
までに、そ
れぞれが希
望する形で
登録情報が
公開される。

【アウトプット】
2014年3月
までに、が
ん専門施設
すべてで初
級修了者が
誕生する。

【アウトプット】
2013年9月
までに、拠
点病院で、
collaborative
staging登録
を行い、結
果を分析す
る。

【アウトプット】
拠点病院の
がん診療の
質の評価を
行うためQI
の測定・評
価を継続的
に行う。

施策
アク
シオン
プラン

【施策1】
沖縄県内の
地域および
院内がん登
録の実施状
況を公開す
る。

【施策2】
確実に院内
がん登録が
実施できる
よう、「実務
支援」や「見
学」を実施
する。

【施策3】
地域および
院内がん登
録の実施を
義務化する。

【施策4】
がん登録部
会の活動
学会報告
よび実績を
論文化する。

【施策5】
地域がん登
録情報の定
期開示の方
法を改定す
る。

【施策6】
沖縄県全体
で予後調査
を実施し5
大がんの生
存率を算定
する。

ワーク
シート1
で導き
出され
た対策
項目

【対策項目1】
地域および院内がん登録を実施するための情報提供体制の強
化

【対策項目2】
地域がん登録作業の労力に対す
る、医療機関への情報還元体
制の整備

【対策項目3】
地域および院内がん登録
実務者のレベルアップ

【対策項目4】
より詳細な院
内がん登録
の実施

【対策項目5】
がん診療の
質の把握